

PC動画再生ビューワソフト CAR DVR PLAYER

はじめに

この専用PC動画再生ビューワソフト「CAR DVR PLAYER」は、Windows版/Mac版（M1プロセッサ非対応）のパソコンにダウンロードし、「MDR-C003A2/B2」で撮影した映像を閲覧できるソフトとなります。

対象機種

ドライブレコーダー：MDR-C003A2

ドライブレコーダー：MDR-C003B2

推奨動作環境

対応OS	Microsoft® Windows® 10以上
CPU	作動周波数2.4GHz以上で2コア以上のCPU
メインメモリ	8GB以上
HDD	1GB 以上の空き容量が必要
ディスプレイ	1280x720以上の解像度で表示可能なディスプレイ
その他	※DirectX 9.0c以上、NET Framework4.5以上 ※使用時にシステム管理者 (Administrator) 権限が必要な場合があります ※microSDカードを読み込みできるパソコン環境が必要です。お使いのパソコンがmicroSDカードに対応していない場合は、市販のUSBカードリーダーなどをご使用ください。 ※シンボリックリンクでの動作保証はしていません。 ※インターネット環境が必要となります。

注意

- パソコンのスペックにより、動作しない場合があります。
- 上記およびホームページに記載のあるパソコンのスペックを満たしている場合であっても、すべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。
- OSのアップグレード環境、マルチブート環境での動作は保証していません。
- 自作パソコン、タブレットパソコンでの動作は保証していません。
- パソコンの環境によっては、microSDカードが認識できなかったり一部機能をご利用頂けないなどの症状が発生する場合があります。その際の損失ならびにその他の直接または間接的な障害につきましては、当社および販売店等に故意または重過失がない限り、当社および販売店等はその責任を負いかねます。
- パソコン環境に関するお問い合わせは、パソコン各メーカーまたは販売店にお願いします。仕様変更および改良のため、予告なくバージョンアップする場合があります。その際、地図表示内容やソフトの表示、操作が変更される場合があります。
- パソコンのスペック変更等がされた場合、本ソフトが正しく動作しない場合があります。

■インストール

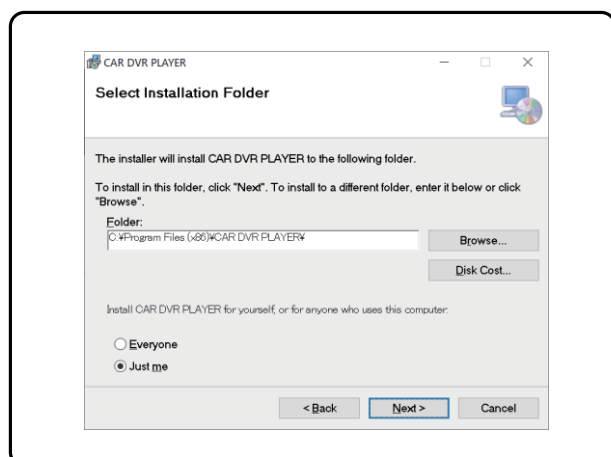
1. アイコンをダブルクリックするか、右クリックで開く画面から「インストール」を選択します。



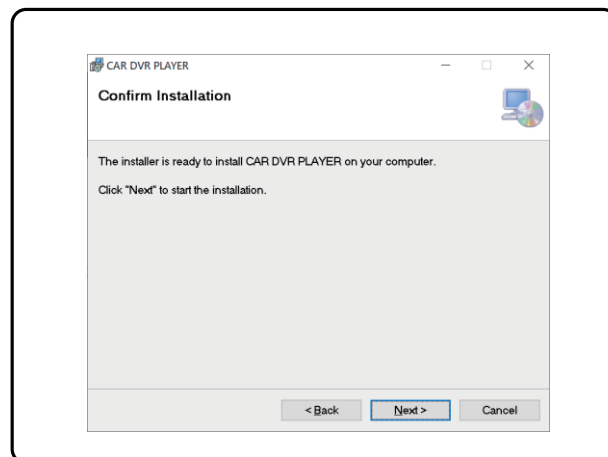
2. 開いたウィザードから「Next」をクリックします。



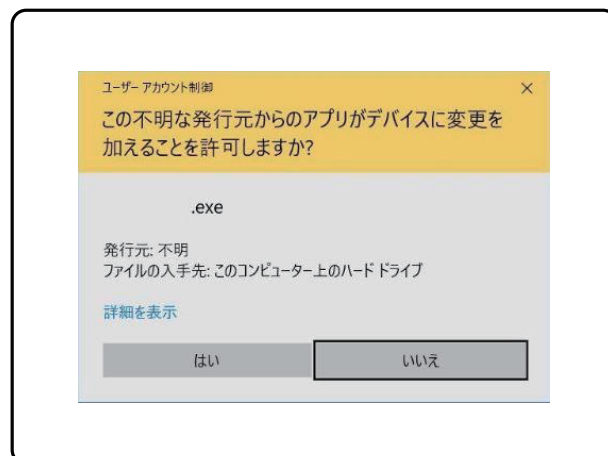
3. インストールするフォルダーに問題がなければ「Next」をクリックします。



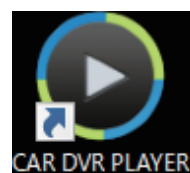
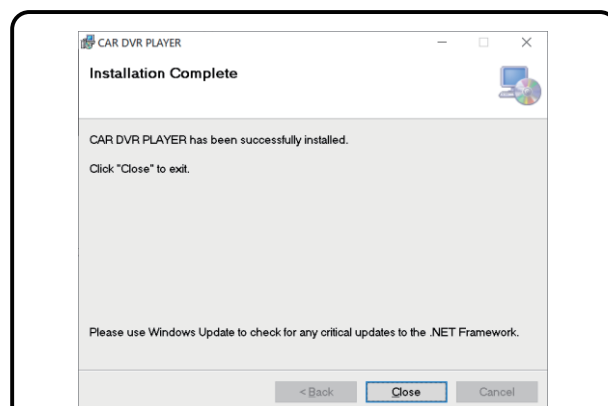
4. 「Next」をクリックするとインストール開始します。



※途中ユーザーアカウント制御が出たら「はい」をクリックします。



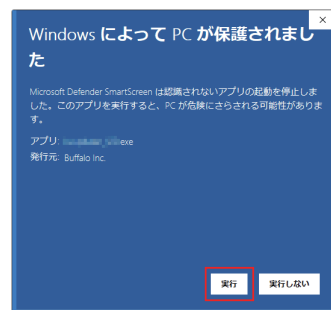
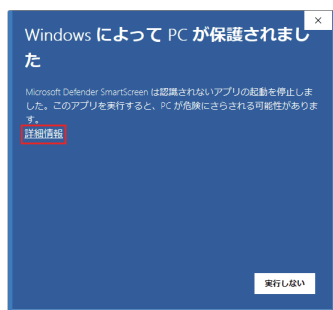
5. インストールが終了しました「Close」をクリックして終了します。
デスクトップに「CAR DVR PLAYER」のショートカットアイコンが作成されます。



※「WindowsによってPCが保護されました」とメッセージが表示され、インストールできない場合：

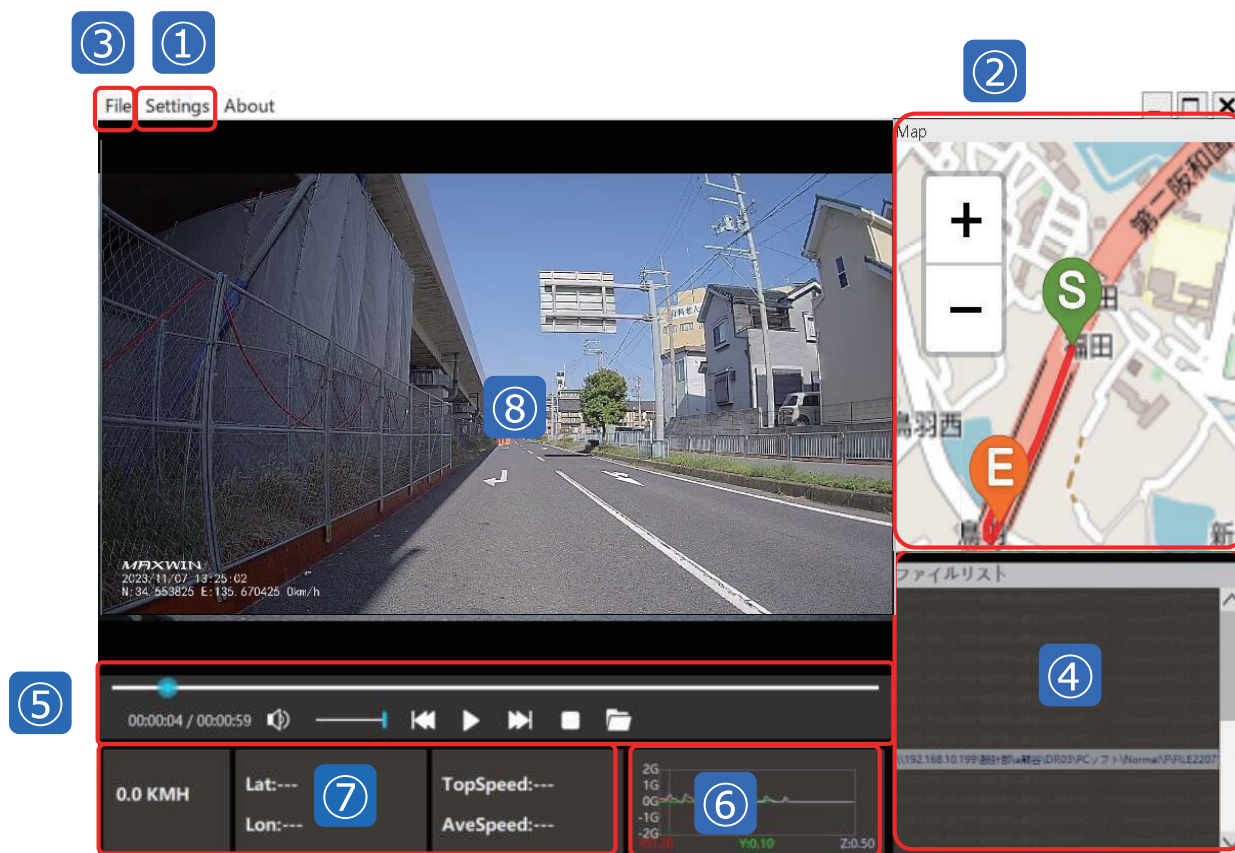
A.メッセージが表示されたら「詳細情報」をクリック
します。

B. ファイル名と発行元を確認し、「実行」をクリック
します。



■ CAR DVR PLAYER の使用方法

- 1.ドライブレコーダーからmicroSDカードを取り外します。
- 2.microSDカードの録画データをパソコンに読み込みます。
- 3.『CAR DVR PLAYER』をダブルクリックし、起動します。
- 4.上段のプルダウンメニュー File -> Open より、見たい録画データがあるフォルダーを開きます。
- 5.ファイル内の録画ファイルを選んで開きます。
- 6.ファイルを選択すると再生が始まりGPSデータに連動して画面右に地図と経路、方位速度が表示されます。
- 7.終了は画面右上の(×)閉じるボタンをクリックして終了します。



※この画面は、インストール直後、動画を読み込んだ時の画面です。

■PC動画再生ビューワソフト CAR DVR PLAYER の説明

① Settings / 設定

Language/言語、SpeedUnit/速度単位、Map/地図の設定を行います。

※「言語」のデフォルト設定は英語になっています。

お好みで日本語に設定してお使い下さい。

② 地図表示

再生映像の位置情報と読み込んだファイルの走行位置を地図上に表示されます。

(S)スタート地点

(E)終点

※GPSを受信できていない場合は表示しません。

※GPSの受信状態によっては、地図上の道路に正しくマッチングされない場合があります。

③ File / ファイル

Open/開くを選び、動画のあるフォルダーとファイルを選択します。

④ ファイルリスト

ファイルブラウザから選択した動画ファイルをリスト表示します。このリストから動画を選択するとファイルが再生されます。

⑤ コントロールパネル

再生ファイルの時間表示や再生・停止・戻し・進み、音量調整等に使用します。

⑥ 加速度グラフ

Gセンサーで感知した衝撃データを時間を横軸にグラフ化します。

⑦ 速度

表示位置の速度、緯度経度、最高速度、平均速度

⑧ 再生画面

再生中の録画ファイルの動画を表示します。

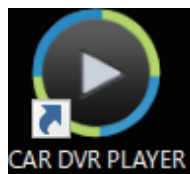
日時や時間情報が表示されます。

■注意事項

言語などの初期設定が保存されず、起動毎に設定が必要になる場合があります。

<初期設定が保存できない場合の対処法>

- CAR DVR PLAYERアイコンを右クリックしてメニューの中から「プロパティ」を選び開きます。



- プロパティが開きましたら

- 1.「互換性」タブを選択し、「管理者としてこのプログラムを実行する」にチェックを入れます。

- 2.その項目にチェックを入れたら「適用(A)」を押します。

- 3.「OK」を押してプロパティを閉じます。



- 「CAR DVR PLAYER」を起動して日本語設定をします。

「×」閉じるボタンを押して設定を終了します。

- 再度「CAR DVR PLAYER」を起動して設定が保存されていることを確認します。

※起動時にユーザーアカウント制御画面が出ます。

「はい」を押して起動してください。